

令和2年度の予算が決まりました

一般会計予算は741億円 ～前年度比マイナス1.6%～

本年度の各会計予算が、第1回市議会定例会で可決されました。本年度の予算の配分と主な事業について紹介します。詳しい資料は市ホームページに掲載しています。

※金額は端数調整し、「万円」単位で表記しています

問い合わせ 財政課(☎27-2712)

本年度の当初予算は「元気都市いせさき実現予算」として、一般会計に741億円を計上しました。前年度と比較すると1.6%減となります。本年度は、あらゆる世代の人たちが健康で夢や希望を持ち続け、安心して安全に暮らせるまちづくりを進め、より魅力あふれる元気なまちとなることを目指して、次の5つの重点政策に取り組めます。

5つの重点政策

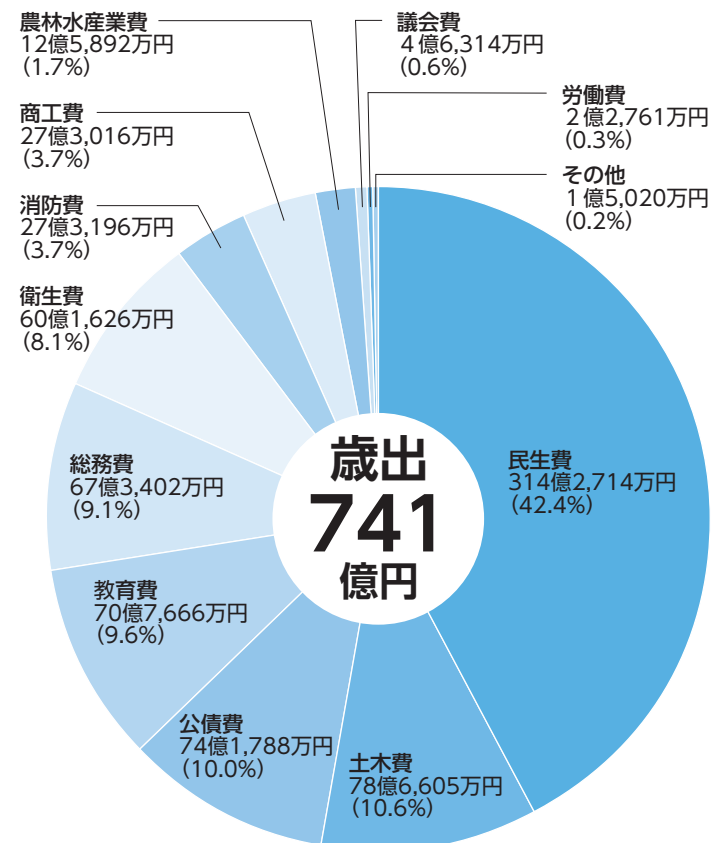
- ①福祉・地域医療の充実
- ②地域経済の活性化
- ③安心、安全なまちづくり
- ④教育・スポーツ・文化の振興
- ⑤行財政改革の推進



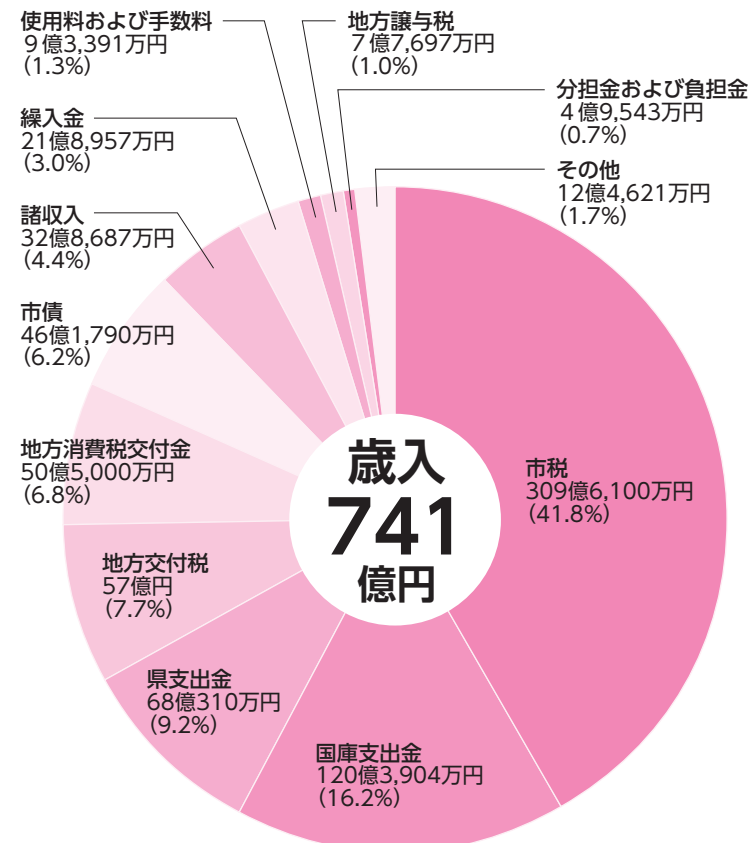
用語の解説

- 民生費** 児童、高齢者、体の不自由な人、生活に困っている人を援助するための経費
- 土木費** 道路、公園などを造ったり、区画整理を行ったりするための経費
- 公債費** 道路、学校などを造るために借りたお金を返済するための経費
- 教育費** 学校教育、社会教育などに使われる経費
- 総務費** 税金の徴収、戸籍事務、選挙事務など、市役所の全般的な仕事に使われる経費
- 衛生費** 皆さんの健康を守ったり、ごみ・し尿を処理したりするための経費
- 消防費** 消防、救急業務などに使われる経費
- 商工費** 商業、工業、観光などを盛んにするための経費
- 農林水産業費** 農道や水路の整備など、農業を盛んにするための経費
- 議会費** 市議会議員の報酬や議会関係に使われる経費
- 労働費** 勤労者のために使われる経費
- その他** 災害復旧費・予備費

歳出の内訳



歳入の内訳



用語の解説

- 市税** 市民税や固定資産税など、皆さんが納める税金
- 国庫支出金** 市が特定の事業をするときに、国が負担する補助金や負担金など
- 県支出金** 市が特定の事業をするときに、県が負担する補助金や負担金など
- 地方交付税** 国税(所得税、法人税、消費税など)の一部から、市の財政状況に応じて交付されるお金
- 地方消費税交付金** 消費税として納められた10%のうちの2.2%の中から、一定の基準で交付されるお金
- 市債** 国や銀行などからの借入金
- 諸収入** 預金利子、貸付金の元利収入など
- 繰入金** 特別会計や基金などからの収入金
- 使用料および手数料** 公共施設の使用料、戸籍や住民票などを交付するときの手数料
- 地方譲与税** 自動車重量譲与税、地方揮発油譲与税、森林環境譲与税など
- 分担金および負担金** 保育所の保育料など、受益者が経費の一部を負担するお金
- その他** 繰越金、地方特例交付金、法人事業税交付金など

市債残高の状況

一般会計の市債発行額は、平成26年度をピークに減少傾向となっていました。平成30年度および令和元年度に文化会館改修事業などの大規模事業が集中した影響で、増加しました。令和2年度市債残高は、これらの事業の終了により、発行額が大幅に減少し、約657億1,201万円を見込んでいます。

各会計とも、計画的な市債の発行により財政の健全化を図り、将来の財政負担抑制に努めます。

	令和2年度末見込み	令和元年度末見込み	増減額
一般会計	657億1,201万円	681億6,980万円	▲24億5,779万円
特別会計合計	33億4,102万円	235億3,937万円	▲201億9,835万円
学校給食センター事業費	33億4,102万円	34億9,915万円	▲1億5,813万円
下水道事業費	—	174億9,787万円	▲174億9,787万円
農業集落排水事業費	—	25億1,264万円	▲25億1,264万円
特定地域生活排水処理事業費	—	2,971万円	▲2,971万円
公営企業会計合計	390億5,145万円	195億6,922万円	194億8,223万円
水道事業	122億8,887万円	120億6,881万円	2億2,006万円
公共下水道事業	175億9,274万円	—	175億9,274万円
農業集落排水事業	21億8,934万円	—	21億8,934万円
特定地域生活排水処理事業	2,929万円	—	2,929万円
病院事業	69億5,121万円	75億41万円	▲5億4,920万円
合計	1,081億448万円	1,112億7,839万円	▲31億7,391万円

※「令和元年度末見込み」額は、令和2年度当初予算編成時点の残高です

特別会計・公営企業会計

予算額 **906億3,437万円**

特別会計予算額 582億7,221万円
公営企業会計予算額 323億6,216万円

特別会計(保険料や使用料など特定の収入で支出を賄います)

会計区分	予算額
小型自動車競走事業費	173億2,931万円
学校給食センター事業費	21億4,630万円
国民健康保険	194億4,060万円
後期高齢者医療	23億2,794万円
介護保険	170億2,806万円

公共下水道事業、農業集落排水事業、特定地域生活排水処理事業は令和2年度より特別会計から公営企業会計へ移行しました。介護老人保健施設事業、訪問看護事業の予算額は病院事業の予算額に含まれています。

公営企業会計(市が企業として経営し、支出は収益で賄います)

会計区分	予算額
水道事業	70億6,912万円
公共下水道事業	51億3,545万円
農業集落排水事業	7億9,765万円
特定地域生活排水処理事業	3,218万円
病院事業	193億2,776万円

令和2年度 予算 主な事業の 概要と予算額

★＝新規の事業
☆＝拡充する事業

福祉・地域医療の充実

- 保健対策の推進**
- ★子育て世代包括支援センターを開設 958万円
 - ★骨髄移植後などの予防接種費用を助成 24万円
 - ☆ウォーキングマップを更新 38万円
 - ・5歳児健康診査を実施 511万円
- 子育て環境の整備**
- ・民間保育施設の改修費を補助 5億7,773万円
 - ・第三保育所の内装改修工事、第四保育所の保育室棟増築などを実施 1,500万円
 - ・放課後児童クラブの受け入れ環境を整備 5億6,557万円
- 地域医療の充実（市民病院）**
- ★市民病院救急センター（室）を整備、飲用浄水設備を増設 2億4,260万円
 - ★診療費自動精算機導入など総合情報システムを再構築 8億800万円



◀いせさきウォーキングマップを新しい物に更新します



▲放課後児童クラブで遊ぶ子どもたち

地域経済の活性化

- 都市基盤の整備**
- ・伊勢崎駅周辺の整備と賑わいの創出 11億1,510万円
 - ・都市計画マスタープランの点検・見直しを実施 1,722万円
 - ・宮郷工業団地周辺地区を整備 3,000万円
 - ・北部環状線の道路改良事業を実施 1億円
- 地域活動支援**
- ・地域コミュニティ活動事業補助金を交付 4,440万円
- 産業振興の推進**
- ・プレミアム付商品券発行事業を継続 3億3,000万円
 - ・住宅リフォーム費用の一部を助成 8,000万円
- シティプロモーションの推進**
- ・いせさき花火大会や各地区の夏祭りなど、各種イベントを実施 1億1,785万円



▲駅前ににぎわいを創出するイベントを実施



▲伊勢崎市を盛り上げるイベントを開催します

安心、安全なまちづくり

- 安全な暮らしの基盤づくり**
- ★スマートフォンなどの画面操作により119番通報が可能となるNet 119緊急通報システムを整備 418万円
 - ★伊勢崎駅南東西通りの拡幅整備を実施 1億6,080万円
 - ・防犯カメラ内蔵型を含むLED防犯灯を整備 2,975万円
 - ・消防団へ救助資機材を配備 871万円
- 生活環境の整備**
- ★いせさき聖苑の空調設備を改修 1億2,000万円
 - ☆コミュニティバスの路線を見直し、全11路線で運行 1億5,396万円
 - ・配水管の新設など上水道施設を整備 20億2,083万円



▶画面操作だけで119番通報ができます（画像はイメージです）



▲市内を運行するコミュニティバス「あおぞら」

教育・スポーツ・文化の振興

- 教育環境の充実**
- ★学力向上と不登校対策の充実を図るため学校生活調査を実施 534万円
 - ☆小学4年生を対象に加え心臓集団検診を実施 829万円
- スポーツ施設の整備**
- ・第二市民体育館照明灯改修工事、三室西公園駐車場造成工事などの体育施設整備事業を実施 1億1,743万円
- 文化の振興**
- ・文化会館のリニューアルオープンに係る委託料など 1億9,750万円
 - ・世界文化遺産の田島弥平旧宅とその周辺環境を整備 9,135万円



▲田島弥平旧宅とそのPRキャラクター「くわまる」



▶文化会館を改修しました

行財政改革の推進

- 市民サービスの向上**
- ・外国人総合相談窓口事業を実施 20万円
- 効率的な行政運営**
- ★給食費や市営住宅使用料などの非強制徴収債権の回収業務を委託 511万円
 - ・オートレース事業から収益金の一部を一般会計へ繰り出し 1億円